

D | AMコモディティパッシブ・ファンド

追加型投信／海外／その他資産（商品）（インデックス型）

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、主にマザーファンドに投資し、海外の代表的な商品指数の動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2018年10月13日～2019年10月15日

第11期	決算日：2019年10月15日	
第11期末 (2019年10月15日)	基準価額	7,643円
	純資産総額	3,855百万円
第11期	騰落率	△17.5%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。
(注2) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

（受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで）

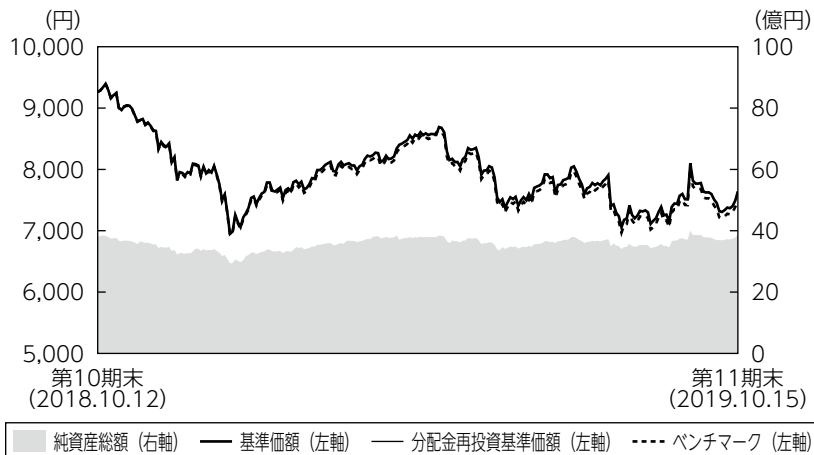
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第11期首： 9,262円
 第11期末： 7,643円
 (既払分配金0円)
 騰落率： △17.5%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマーク (S & P G S C I 商品指数 (円換算ベース)) は、期首の基準価額に合わせて指数化していません。なお、ベンチマークについては後掲の「当ファンドのベンチマークについて」をご参照ください。
- (注4) ベンチマークの算出にあたっては米ドルベース指数をもとに委託会社が独自に円換算しています (以下同じ)。

基準価額の主な変動要因

原油価格が下落したことや、為替が円高ドル安となったことがマイナスに寄与し、基準価額は下落しました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第11期		項目の概要
	(2018年10月13日 ～2019年10月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	52円	0.654%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,927円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(48)	(0.599)	
(販売会社)	(2)	(0.022)	
(受託会社)	(3)	(0.033)	
(b) その他費用	2	0.020	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(1)	(0.016)	
(監査費用)	(0)	(0.004)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	53	0.674	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用はこのファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

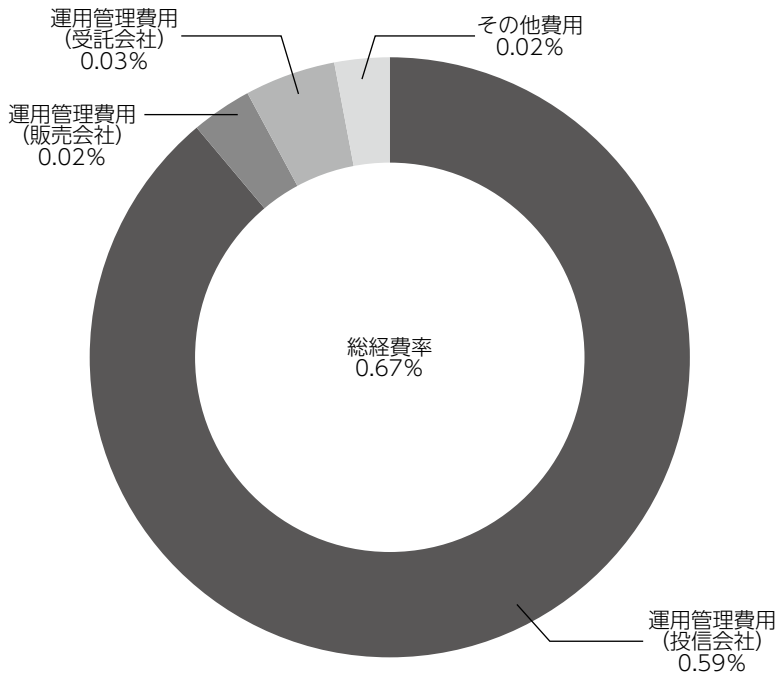
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.67%です。



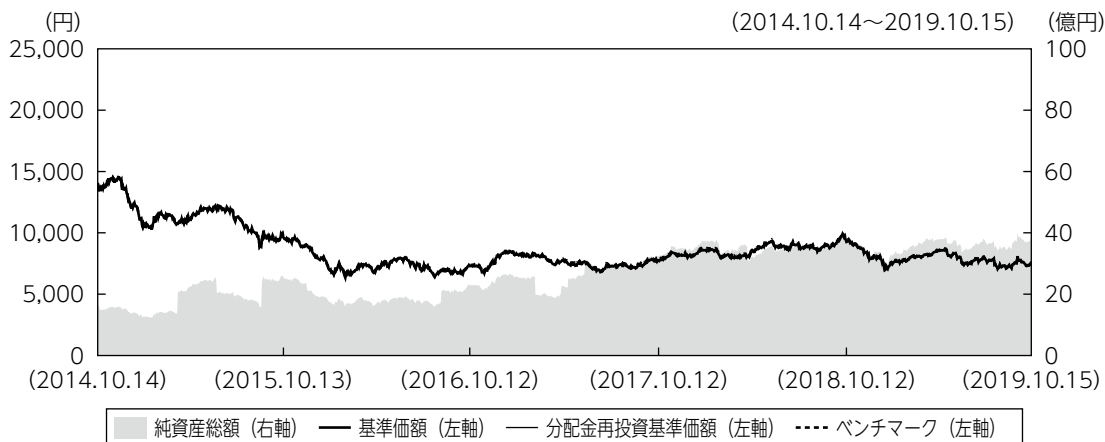
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマーク (S & P G S C I 商品指数 (円換算ベース)) は、2014年10月14日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2014年10月14日 期首	2015年10月13日 決算日	2016年10月12日 決算日	2017年10月12日 決算日	2018年10月12日 決算日	2019年10月15日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	14,058	9,639	7,294	7,753	9,262	7,643
期間分配金合計 (税引前) (円)	-	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	-	△31.4	△24.3	6.3	19.5	△17.5
ベンチマークの騰落率 (%)	-	△30.9	△24.1	6.7	19.0	△19.4
純資産総額 (百万円)	1,653	2,546	2,290	3,247	3,816	3,855

投資環境

期初から2018年12月末にかけては、米国のイランに対する経済制裁として、8カ国・地域を原油禁輸措置の対象外としたことや、世界経済の減速懸念による株安等から投資家のリスクセンチメントが悪化したこと等から、原油価格は下落しました。期末にかけては、F R B（米連邦準備理事会）による利下げ観測を背景とした米国株の上昇等から、投資家のリスクセンチメントが改善し、原油価格は上昇しました。

為替市場では、F R Bの利上げ見通しの引き下げを背景に米国の長期金利が低下したこと、米中貿易摩擦激化に伴い、景気減速の懸念が高まったこと等から、期初から2019年8月末にかけて、ドル/円相場は円高ドル安に進行しました。9月月初から期末にかけては、英国にて合意なきEU（欧州連合）離脱を阻止するための法案が可決されたこと、米中の貿易協議進展への期待等を背景に、ドル/円相場は円安ドル高に進行しましたが、前期末比では円高ドル安となりました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

コモディティインデックス・マザーファンドの組入比率を期を通じて高位に維持しました。

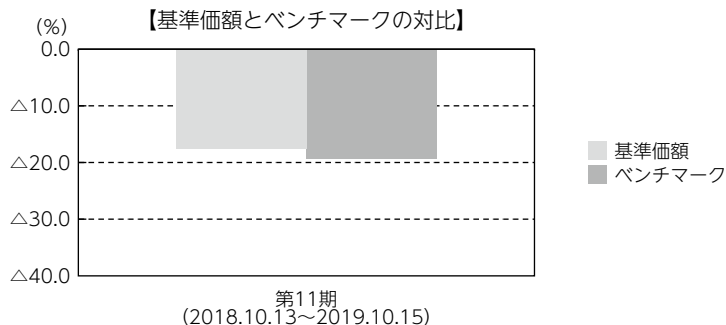
●コモディティインデックス・マザーファンド

S & P G S C I 商品指数に連動するユーロドル債（証券を含みます。）の高位組入れを維持しました。また、発行体の信用リスクの軽減を目的とした規制に対応するため、GS Commodity Index CertificateからSTAR HELIOS PLCへ銘柄の入れ替えを行いました。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前期末比で19.4%下落しました。

当ファンドの騰落率はベンチマーク比で+1.9%と、ベンチマークに概ね連動した運用成果となりました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2018年10月13日 ～2019年10月15日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	2,648円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、コモディティインデックス・マザーファンドの組入比率を高位に維持し、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざします。

●コモディティインデックス・マザーファンド

引き続き、S & P G S C I 商品指数に連動するユーロドル債（証書を含みます。）の高位組入れを維持します。

お知らせ

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「コモディティインデックス・マザーファンド」において、信用リスクを適正に管理する方法を規定する所要の約款変更を行いました。

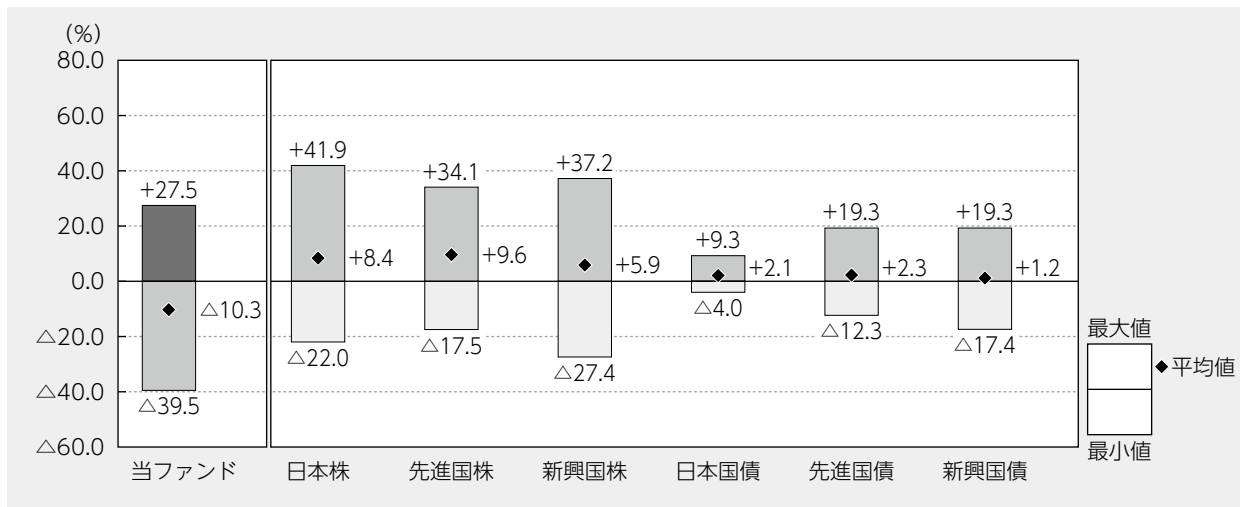
(D I A Mコモディティパッシブ・ファンド：2019年7月13日)

(コモディティインデックス・マザーファンド：2019年7月13日)

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（商品）（インデックス型）	
信託期間	2009年1月30日から無期限です。	
運用方針	海外の代表的な商品指数の動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。	
主要投資対象	D I AMコモディティパッシブ・ファンド	コモディティインデックス・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	コモディティインデックス・マザーファンド	S & P G S C I 商品指数に連動するユーロドル債（証券を含みます。）を主要投資対象とします。
運用方法	<p>原則として、マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持します。</p> <p>ただし、マザーファンド受益証券での運用が困難であると委託会社が判断した場合には、直接、海外の商品指数の動きに連動する債券（証券を含みます。）等に投資する場合があります。</p> <p>実質組入外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>マザーファンドにおいては、ユーロドル債（証券を含みます。）の組入比率は、原則として高位を維持します。</p>	
分配方針	<p>決算日（原則として10月12日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。</p>	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2014年10月～2019年9月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2019年10月15日現在）

◆組入ファンド等

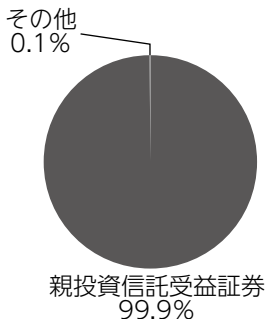
（組入ファンド数：1ファンド）

	当期末
	2019年10月15日
コモディティインデックス・マザーファンド	99.9%
その他	0.1

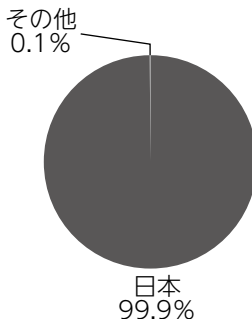
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

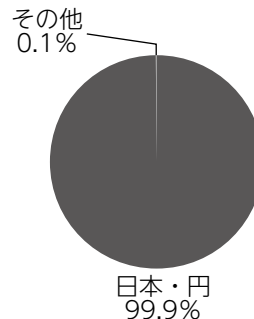
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

純資産等

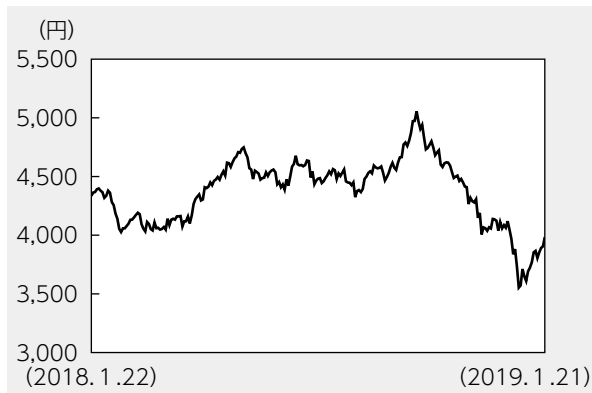
項目	当期末
	2019年10月15日
純資産総額	3,855,927,768円
受益権総口数	5,045,229,642口
1万口当たり基準価額	7,643円

（注）当期中における追加設定元本額は1,489,561,640円、同解約元本額は564,996,386円です。

組入ファンドの概要

【コモディティインデックス・マザーファンド】（計算期間 2018年1月23日～2019年1月21日）

◆基準価額の推移



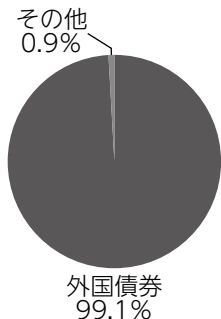
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
GS Commodity Index Certificate 06/14/2019	アメリカ・ドル	99.1%
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
組入銘柄数	1銘柄	

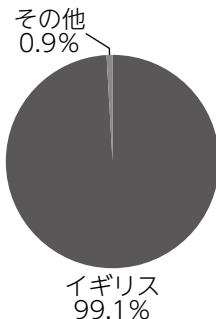
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用)	1円	0.016%
(その他)	(1)	(0.016)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	1	0.016

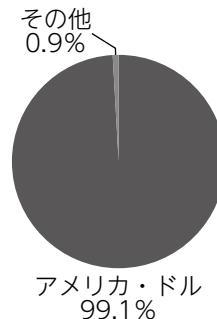
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 1万口当たりの費用明細の金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（4,370円）で除して100を乗じたものです。なお、費用項目の概要及び注記については2ページ（1万口当たりの費用明細）をご参照ください。また、その他費用（その他）には、余資運用に対しておかされる費用を含みます。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 国別配分は発行国で区分しています。

(注5) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注6) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<当ファンドのベンチマークについて>

● S & P G S C I 商品指数 (円換算ベース)

S & P G S C I 商品指数 (「当インデックス」) は、S & P Globalの一部門である S & P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社 (「S P D J I」) の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。Standard & Poor's® および S & P® は、S & P Globalの一部門である Standard & Poor's Financial Services LLC (「S & P」) の登録商標で、Dow Jones® は、Dow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」) の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスが S P D J I に付与されています。S & P®, S & P G S C I® および S & P G S C I 商品指数は S & P の商標であり、これらを利用するライセンスが S P D J I とその関連会社に、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが委託会社にそれぞれ付与されています。S & P G S C I 商品指数は、Goldman Sachs & Co. またはその関連会社によって所有、保証、または承認されたものではなく、これら会社とは一切関係がありません。当ファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P またはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、S P D J I、Dow Jones、S & P、それぞれの関連会社、または第三者のライセンサーのいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行いません。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数 (T O P I X)」 は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所 (株東京証券取引所) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。
- 「M S C I コクサイ・インデックス」 は、M S C I I n c . が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は M S C I I n c . に帰属します。また、M S C I I n c . は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「M S C I エマージング・マーケット・インデックス」 は、M S C I I n c . が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は M S C I I n c . に帰属します。また、M S C I I n c . は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「N O M U R A - B P I 国債」 は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「F T S E 世界国債インデックス (除く日本)」 は、F T S E F i x e d I n c o m e L L C により運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数は F T S E F i x e d I n c o m e L L C の知的財産であり、指数に関するすべての権利は F T S E F i x e d I n c o m e L L C が有しています。
- 「J P モルガン G B I - E M グローバル・ディバーシファイド」 は、J . P . モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利は J . P . モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。